

件名

平成19年度山梨県公営企業会計決算概要について

内容

企業局が経営している、電気、温泉及び地域振興の3事業の決算概要は、次のとおりである。

1 電気事業

早川及び笛吹川水系、塩川の17発電所で、4億1,909万8千キロワットアワーの電力を供給。当期純利益は、4億4,555万6千円となった。

なお、主な工事としては、新琴川第三発電所水車発電機製作据付工事（建設費）、奈良田第一発電所水車発電機分解点検工事（修繕費）等を実施した。

(1) 収益的収支（単年度収支）

収入	3,540,157 千円
支出	3,094,601 千円
収支差	445,556 千円

(2) 資本的収支（投資の状況）

収入	273,828 千円
支出	988,606 千円
収支差	714,778 千円

2 温泉事業

県営温泉は、6本の源泉から給湯契約数553口に対し95万3千m³の給湯を実施。当期純利益は、2,050万1千円となった。

なお、主な工事としては、配湯管敷設替工事（改良費）等を実施した。

(1) 収益的収支（単年度収支）

収入	167,796 千円
支出	147,295 千円
収支差	20,501 千円

(2) 資本的収支（投資の状況）

収入	3,376 千円
支出	39,443 千円
収支差	36,067 千円

3 地域振興事業

平成16年4月1日から指定管理者制度及び利用料金制を導入。平成19年度当期純損失は90,045千円となった。

また、償還計画に従い、長期借入金の償還を行った。

なお、有料施設利用者数は、対前年度比6,471人増の241,249人であった。

(1) 収益的収支（単年度収支）

収入	150,247 千円
支出	240,292 千円
収支差	90,045 千円

(2) 資本的収支（投資の状況）

収入	2,500 千円
支出	60,880 千円
収支差	58,380 千円

内容